



民謡「大漁さかな節」のCDが完成しました。この民謡は、福良地区で幕末期から流行し、昭和40年頃まで、初漁や大漁、

大漁さかな節CD完成

唄に三味線や太鼓などの鳴り物も入り、歌詞も追加して復活させました。そこで、なんとか地元の民謡を復活させようとして、平成20年10月に保存会（原田吉郎会長）が結成されました。南淡公民館で練習を重ねながら、現在は、さまざまな催しにも出向いて披露しています。

新築、婚礼など、祝いの席で披露されていましたが次第に歌われなくなっていました。そこで、なんとか地元の民謡を復活させようとして、平成20年10月に保存会（原田吉郎会長）が結成されました。南淡公民館で練習を重ねながら、現在は、さまざまな催しにも出向いて披露しています。



▲完成したCD

保存会では、後世に伝え普及するため、もつこの民謡を知ってもらえるように、また、何度も聴いて覚えてもらえるようにと録音を行ってCDを完成させました。

南淡公民館 ☎50・3048



▲100万人目の入園者となった西井宗次さん(左から3人目)と妻の須美恵さん(同2人目)

入園者100万人達成！

灘黒岩水仙郷

灘黒岩水仙郷の入園者数が、平成8年度の公営化後から数えて、今年1月25日で100万人を突破しました。100万人目となったのは、大阪府羽曳野市の西井宗次さん、須美恵さんご夫婦。泊旅行で来島され25日午前10時前に入園して100万人目となりました。記念のくす玉割が割られ、中田市長が「淡路瓦の置物」「水仙」「淡路たまねぎ」「灘みかん」「市内産こしひかり」の記念品を手渡しました。

西井さんは、「結婚以来はじめての夫婦二人きりの旅行で記念になりました。来てよかった」と喜んでいました。またこの日、記念イベントとして先着100人に水仙の切花と灘みかんをプレゼントしました。同水仙郷は、公営化して園路や駐車場などの整備も進め、平成19年度からは指定管理者制度で灘黒岩自治会が運営管理しています。入園者数は、平成8年度に年間3万4000人でしたが、近年は7・9万人が訪れ、咲き誇る日本水仙は、市の花にも決まりました。



▲上町(かみまち)踊り保存会による「上町踊り」

子ども伝統芸能発表会

西淡公民館

第6回南あわじ子ども伝統芸能発表会が2月13日、西淡公民館で行われました。10団体による11演目が披露され、市内各地区で伝統芸能を継承する子どもたち約240人が、日ごろの練習の成果を発表しました。だんじり唄やおどり、淡路人形浄瑠璃など、子どもたちの元気いっぱい唄声や、かわい踊り、息の合った真剣な表情の演技に、会場からは



▲市地区子どもだんじり唄クラブによる「だんじり唄」



▲ブリをさばく様子に見入る園児たち

お魚ってどんなとて

ちどり保育所

子どもたちに「食べ物」としての魚「生き物」としての魚を好きになってもらおうと、ちどり保育所(福良)で2月16日、ブリをさばく様子を見学して、新鮮なブリを味わってもらった。地元の別所水産の別所伸治さんが包丁をふるい、約5kgの寒ブリ2匹をさばいて、ブリしゃぶにして、いただきました。



▲さばく途中のブリをさわって喜ぶ園児。切身をブリしゃぶにして美味しく頂きました

瓦(かわら)ぬ愛はここにある

プロポーズ瓦コンテスト

今年で13回目を迎えるプロポーズ瓦コンテスト(市観光協会主催)が2月13日、慶野松原で開催されました。

同コンテストでは、カップルらが昨年1年間に制作した105枚のうち、応募のあった63点の作品を審査。特産のいぶし瓦(縦25cm×横28cm)には、思いを込めたメッセージが刻み込まれ、5点の作品が優秀作品に選ばれました。【優秀作品(敬称略)】原田弥寿久(豊岡市)、武智政公(愛媛県)、青木牧人(大阪府)、原田せいじ(福岡県)、坂梨裕司(愛知県)



▲審査員から最多得票を獲得した家族の絆を刻んだ原田弥寿久さんの作品

長年、参画と協働で地域づくりに貢献し、その功績が優れた個人・団体に各賞が贈られました。

◆このとり賞
 岡 八代井さん(松帆)
 川添 啓子さん(福良)
 喜田 延子さん(市)
 木下 淑さん(市)
 下野ミツ子さん(沼島)
 長手 正子さん(福良)
 橋本紀美子さん(俊文)
 北条志津子さん(八木)
 堀川真奈美さん(八木)
 松並 弘子さん(福良)
 箕浦千賀子さん(松帆)

◆くすのき賞
 中筋グループ(広田)

兵庫県表彰

ど、これまで数々の戦歴を残しています。福岡さんは、身長169cm、体重90kgで、同じく小学4年生から三原相撲道場に入門。中学2年で全国中学校相撲大会に出場したほか、昨年は全淡相撲大会で優勝を果たしました。2人は今月に大阪府立体育館で開かれる春場所の前相撲に出場する予定です。

淡路島絵図「ん!？」

淡路地域ビジョン委員会

懐かしいおいしい港町「福良」を観光客に散策してもらおうと、淡路地域ビジョン委員会の観光振興グループが「淡路島絵図(福良編)「ん!？」」を作成しました。

イラスト入り地図で名所を紹介しており、観光客の滞在時間にあわせて散策できる3種類のまち歩きコースも掲載しています。また、港町福良の周辺で獲れる旬の海産物を紹介した「お魚カレンダー」も掲載。島内の観光案内所等で入手できます。



▲1時間で回れる「福良の地場産業とノスタルジック福良街中散策コース」などおすすめコースも紹介されています

おめでとう

大相撲部屋に入門



▲福岡翔輝さん



▲南聖也さん

南あわじ市出身で市川高校3年の南聖也さん(神代)と三原中学校3年の福岡翔輝さん(八木)の2人が、大相撲部屋「伊勢ヶ濱部屋(東京都)」に入門が決まり、2月5日には、南あわじ市役所で壮行会が行われました。南さんは身長173cm、体重125kgで、小学4年生から三原相撲道場に入門。昨年には近畿大会無差別級で準優勝するな

地域の催しや明るい話題などが満載です。気軽にご覧いただき、ご連絡ください。☎43・5003(情報課)

